

Ⅱ 卒業後の状況調査

1 中学校

(1) 卒業生数

卒業生数は 70,197 人（男子 35,866 人、女子 34,331 人）で、前年に比べ 1,230 人（△1.7%）減少し、5 年連続の減少となっています。

進路別にみると、高等学校等進学者は 69,108 人（構成比 98.4%）、就職者等は 251 人（同 0.4%）、専修学校（高等課程）進学者は 158 人（同 0.2%）、専修学校（一般課程）等入学者は 36 人（同 0.1%）、公共職業能力開発施設等入学者は 18 人（同 0.0%）、前記以外の者等は 626 人（同 0.9%）となっています。

なお、高等学校等進学者、専修学校（高等課程）進学者、専修学校（一般課程）等入学者及び公共職業能力開発施設等入学者のうち就職している者 32 人（卒業生の 0.0%）を含む就職者総数は 267 人となっています。（表 2-1）

表 2-1 進路別卒業生数（中学校）

区 分		2019 年 3 月			2018 年 3 月		
		卒業生数	構成比	対前年増減率	卒業生数	構成比	対前年増減率
卒業生数 (A+B+C+D+E+F+G)		70,197	100.0	△ 1.7	71,427	100.0	△ 1.7
A 高等学校等進学者		69,108	98.4	△ 1.8	70,359	98.5	△ 1.7
高等学校	本科	68,185	97.1	△ 1.8	69,445	97.2	△ 1.7
	全日制	62,699	89.3	△ 2.2	64,127	89.8	△ 1.6
	定時制	1,530	2.2	3.7	1,475	2.1	△ 4.0
	通信制	3,956	5.6	2.9	3,843	5.4	△ 2.2
別科		-	-	-	-	-	-
中等教育 学校 後期課程	本科	-	-	-	-	-	-
	全日制	-	-	-	-	-	-
	定時制	-	-	-	-	-	-
	通信制	-	-	-	-	-	-
別科		-	-	-	-	-	-
高等専門学校		251	0.4	8.2	232	0.3	2.2
特別支援 学校	高等部本科	672	1.0	△ 1.5	682	1.0	△ 5.1
	高等部別科	-	-	-	-	-	-
B 専修学校（高等課程）進学者		158	0.2	△ 7.6	171	0.2	27.6
C 専修学校（一般課程）等入学者		36	0.1	157.1	14	0.0	△ 53.3
専修学校（一般課程）		4	0.0	皆増	-	-	皆減
各種学校		32	0.0	128.6	14	0.0	△ 51.7
D 公共職業能力開発施設等入学者		18	0.0	△ 5.3	19	0.0	△ 32.1
E 就職者等	自営業主等	46	0.1	53.3	30	0.0	…
	無期雇用労働者	186	0.3	8.8	171	0.2	…
	有期雇用労働者（雇用契約期間が一か月以上の者）	7	0.0	△ 12.5	8	0.0	…
	臨時労働者	12	0.0	△ 53.8	26	0.0	…
F 前記以外の者、G 不詳・死亡の者		626	0.9	△ 0.5	629	0.9	1.6
Aのうち通信制課程を除く進学者(再掲)		65,152	92.8	△ 2.1	66,516	93.1	△ 1.7
A, B, C, Dのうち就職している者(再掲)		32	0.0	88.2	17	0.0	△ 46.9
Eの有期雇用労働者のうち雇用契約期間が一年以上、かつフルタイム勤務相当の者(再掲)		3	0.0	△ 50.0	6	0.0	…
就職者総数(E+再掲)の就職している者)		267	0.4	19.2	224	0.3	△ 24.1
高等学校等入学志願者		65,492			66,835		
高等学校等進学率		98.4			98.5		
男		98.3			98.3		
女		98.6			98.7		
通信制課程を除く 高等学校等進学率		92.8			93.1		
男		91.7			92.2		
女		94.0			94.1		
卒業生に占める就職者総数の割合		0.4			0.3		
男		0.6			0.5		
女		0.1			0.1		

注：高等学校等入学志願者には、通信制高等学校入学志願者を含みません。

(2) 進路状況

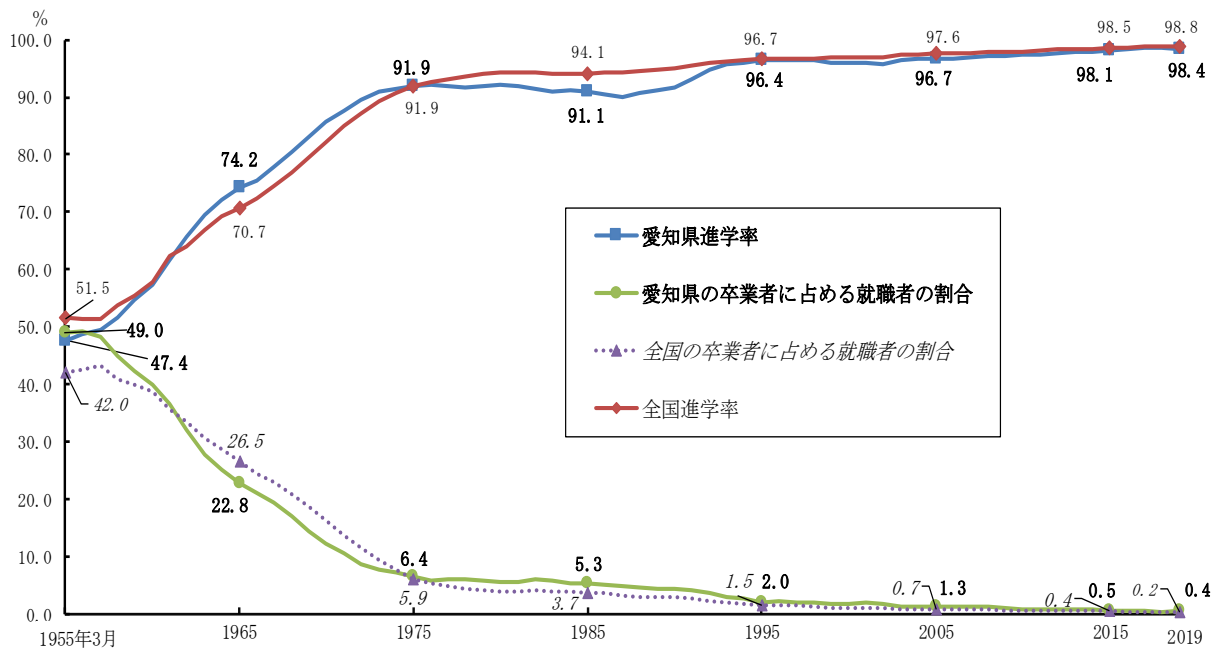
ア 高等学校等進学者数

高等学校等進学者数は 69,108 人（男子 35,243 人、女子 33,865 人）で、前年に比べ 1,251 人（△1.8%）減少しています。

進学先をみると、高等学校全日制は 62,699 人（高等学校等進学者数の 90.7%）、同通信制は 3,956 人（同 5.7%）、同定時制は 1,530 人（同 2.2%）、特別支援学校高等部本科は 672 人（同 1.0%）、高等専門学校は 251 人（同 0.4%）の順となっています。

高等学校等進学率は 98.4% で、前年に比べ 0.1 ポイント低下しています。男女別にみると、男子は 98.3%、女子は 98.6% で、前年に比べ男子は同率、女子は 0.1 ポイント低下しています。なお、全国平均は 98.8%（男子 98.6%、女子 99.0%）となっています。（表 2-1, 図 2-1）

図 2-1 愛知県及び全国の高等学校等進学率及び就職率の推移（中学校）



イ 専修学校（高等課程）進学者数

専修学校（高等課程）進学者数は 158 人（男子 67 人、女子 91 人）で、前年に比べ 13 人（△7.6%）減少し、卒業生数の 0.2% を占めています。

（表 2-1, 表 2-2）

ウ 専修学校（一般課程）等入学者数

専修学校（一般課程）等入学者数は 36 人（男子 9 人、女子 27 人）で、前年と比べ 22 人（157.1%）増加し、卒業生の 0.1% を占めています。

入学先をみると、専修学校（一般課程）は 4 人、各種学校は 32 人で、前年と比べ専修学校（一般課程）は 4 人、各種学校は 18 人（128.6%）それぞれ増加しています。（表 2-1, 表 2-2）

エ 公共職業能力開発施設等入学者数

公共職業能力開発施設等入学者数は18人（男子15人、女子3人）で、前年に比べ1人（△5.3%）減少し、卒業者数の0.0%を占めています。

（表2-1, 表2-2）

表2-2 専修学校（高等課程）進学者数等の推移（中学校）

単位：人

区 分	専修学校 （高等課程）	専修学校 （一般課程）等	専修学校 （一般課程）		公共職業能力 開発施設等
			専修学校 （一般課程）	各種学校	
2015年3月	159	47	2	45	39
2016	116	30	1	29	46
2017	134	30	1	29	28
2018	171	14	-	14	19
2019	158	36	4	32	18

オ 就職者総数

就職者総数は267人（男子217人、女子50人）で、前年に比べ43人（19.2%）増加しています。

卒業者に占める就職者の割合は0.4%で、前年と比べ0.1ポイント上昇しています。男女別にみると、男子は0.6%、女子は0.1%で、前年に比べ男子は0.1ポイント上昇し、女子は同率となっています。なお、全国平均は0.2%となっています。

就職先を産業別にみると、第1次産業は2人（構成比0.7%）、第2次産業は148人（同55.4%）、第3次産業は106人（同39.7%）となっています。また、構成比を前年と比べると、第1次産業は0.6ポイント低下し、第2次産業は4.1ポイント上昇し、第3次産業は同率となっています。

就職先を県内・県外別にみると、県内は253人（構成比94.8%）、県外は14人（同5.2%）となっています。県内就職率は94.8%（全国第6位）で、前年に比べ1.2ポイント低下しています。

（表2-1, 表2-3, 図2-1）

表2-3 産業別・県内県外別就職者総数（中学校）

単位：人, %

区 分	2019年3月					2018年3月				
	計	構成比	対前年 増減率	男	女	計	構成比	対前年 増減率	男	女
就職者総数	267	100.0	19.2	217	50	224	100.0	△24.1	175	49
第1次産業	2	0.7	△33.3	2	-	3	1.3	△66.7	1	2
第2次産業	148	55.4	28.7	138	10	115	51.3	△20.1	104	11
第3次産業	106	39.7	19.1	69	37	89	39.7	△30.5	59	30
前記以外のもの	11	4.1	△35.3	8	3	17	7.6	21.4	11	6
県内	253	94.8	17.7	208	45	215	96.0	△21.5	167	48
県外	14	5.2	55.6	9	5	9	4.0	△57.1	8	1

2 高等学校

(1) 卒業生数

卒業生数は 64,353 人（男子 32,087 人、女子 32,266 人）で、前年に比べ 331 人（△0.5%）減少し、2 年連続の減少となっています。

進路別にみると、大学等進学者は 37,374 人（構成比 58.1%）、就職者は 12,656 人（同 19.7%）、専修学校（専門課程）進学者は 8,119 人（同 12.6%）、専修学校（一般課程）等入学者は 3,667 人（同 5.7%）、一時的な仕事に就いた者は 416 人（同 0.6%）、公共職業能力開発施設等入学者は 81 人（同 0.1%）、前記以外の者等は 2,040 人（同 3.2%）となっています。

なお、大学等進学者、専修学校（専門課程）進学者、専修学校（一般課程）等入学者及び公共職業能力開発施設等入学者のうち就職している者 6 人（同 0.0%）を含む就職者総数は 12,662 人となっています。（表 2-4）

表 2-4 進路別卒業生数（高等学校）

単位:人,%

区 分	2019 年 3 月			2018 年 3 月		
	卒業生数	構成比	対前年増減率	卒業生数	構成比	対前年増減率
卒業生数(A+B+C+D+E+F+G+H)	64,353	100.0	△ 0.5	64,684	100.0	△ 0.8
A 大学等進学者	37,374	58.1	△ 0.7	37,655	58.2	△ 0.2
大学(学部)	34,617	53.8	△ 0.3	34,725	53.7	△ 0.3
短期大学(本科)	2,569	4.0	△ 6.4	2,746	4.2	0.5
大学・短期大学の 通信教育部及び放送大学	14	0.0	0.0	14	0.0	7.7
その他	174	0.3	2.4	170	0.3	△ 0.6
B 専修学校(専門課程)進学者	8,119	12.6	0.9	8,045	12.4	△ 2.0
C 専修学校(一般課程)等入学者	3,667	5.7	△ 4.4	3,835	5.9	△ 4.9
専修学校(一般課程)等	899	1.4	33.2	675	1.0	1.2
各種学校	2,768	4.3	△ 12.4	3,160	4.9	△ 6.1
D 公共職業能力開発施設等入学者	81	0.1	△ 6.9	87	0.1	△ 15.5
E 就職者 a	12,656	19.7	0.5	12,596	19.5	△ 0.5
正規の職員等	12,628	19.6	0.7	12,535	19.4	△ 0.8
正規の職員等でない者	28	0.0	△ 54.1	61	0.1	281.3
F 一時的な仕事に就いた者	416	0.6	4.3	399	0.6	△ 14.4
G 前記以外の者、H 不詳・死亡の者	2,040	3.2	△ 1.3	2,067	3.2	3.0
A,B,C,Dのうち就職している者(再掲) b	6	0.0	△ 72.7	22	0.0	△ 46.3
正規の職員等	6	0.0	△ 66.7	18	0.0	△ 56.1
正規の職員等でない者	-	0.0	皆減	4	0.0	皆増
就職者総数 a+b	12,662	19.7	0.3	12,618	19.5	△ 0.6
大学等入学志願者	41,245			41,649		
大学等進学率	58.1			58.2		
男	55.7			56.0		
女	60.4			60.4		
通信教育部を除く大学等進学率	58.1			58.2		
男	55.7			56.0		
女	60.4			60.4		
卒業生に占める就職者の割合	19.7			19.5		
男	23.4			23.3		
女	16.0			15.7		

注:大学等入学志願者とは、大学(学部)及び短期大学(本科)の入学志願者の合計です。

(2) 進路状況

ア 大学等進学者数

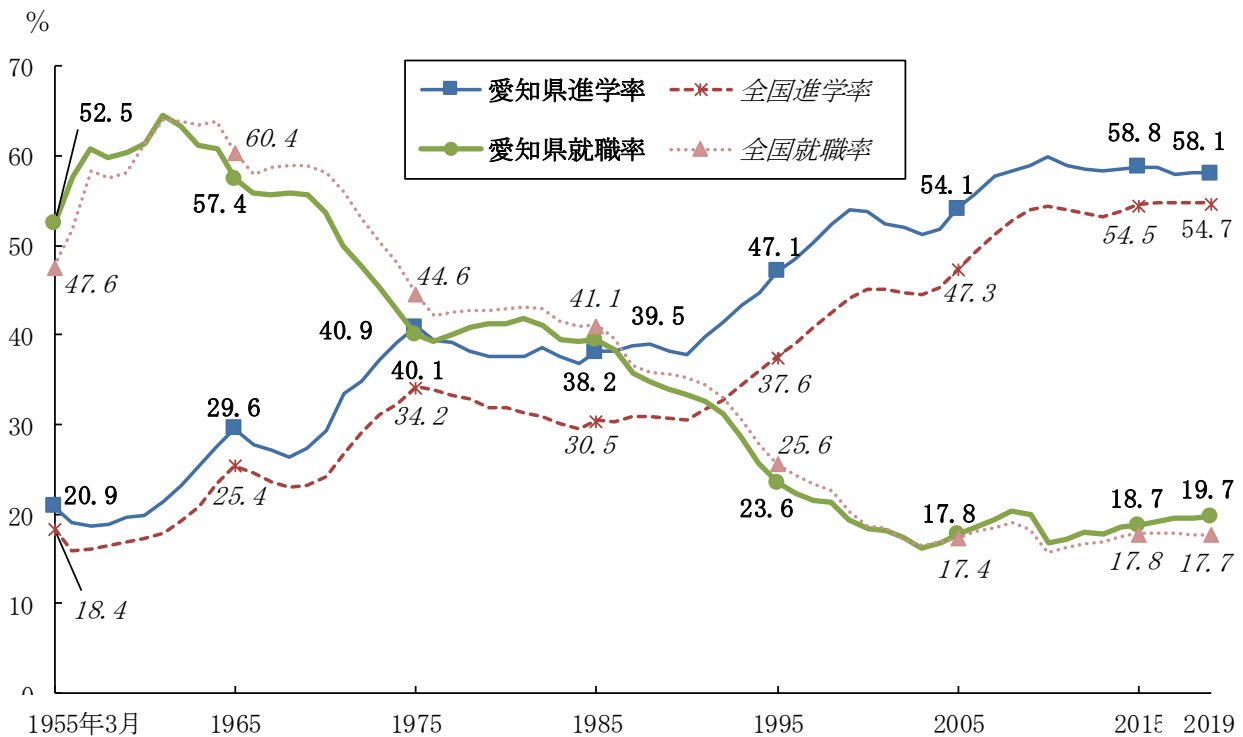
大学等進学者数は 37,374 人（男子 17,874 人、女子 19,500 人）で、前年に比べ 281 人（0.7%）減少しています。

進学先をみると、大学（学部）は 34,617 人（大学等進学者数の 92.6%）、短期大学（本科）は 2,569 人（同 6.9%）、高等学校の専攻科は 173 人（同 0.5%）の順となっています。

大学等進学率は 58.1%（全国第 8 位）で、前年に比べ 0.1 ポイント低下し、2 年ぶりの低下となっています。これを男女別にみると、男子は 55.7%、女子は 60.4%で、前年に比べ男子は 0.3 ポイント低下し、女子は同率となっています。なお、全国平均は 54.7%（男子 51.6%、女子 57.8%）となっています。

（表 2-4, 図 2-2）

図 2-2 愛知県及び全国の大学等進学率及び就職率の推移（高等学校）

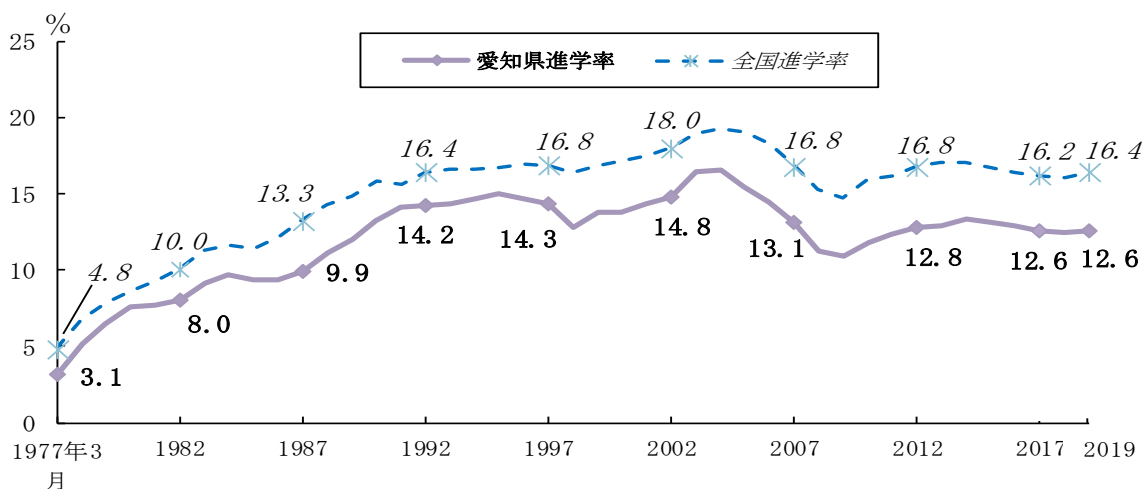


イ 専修学校（専門課程）進学者数

専修学校（専門課程）進学者数は 8,119 人（男子 2,886 人、女子 5,233 人）で、前年に比べ 74 人（0.9%）増加し、卒業者数の 12.6%を占めています。

（表 2-4, 表 2-5, 図 2-3）

図 2 - 3 専修学校（専門課程）進学率の推移（高等学校）



ウ 専修学校（一般課程）等入学者数

専修学校（一般課程）等入学者数は 3,667 人（男子 2,392 人、女子 1,275 人）で、前年に比べ 168 人（△4.4%）減少し、卒業者数の 5.7% を占めています。

入学先をみると、専修学校（一般課程）等は 899 人、各種学校は 2,768 人で、前年に比べ専修学校（一般課程）等は 224 人（33.2%）増加し、各種学校は 392 人（12.4%）減少しています。卒業者数に占める割合は専修学校（一般課程）等が 1.4%、各種学校が 4.3% となっています。（表 2 - 4, 表 2 - 5）

エ 公共職業能力開発施設等入学者数

公共職業能力開発施設等入学者数は 81 人（男子 68 人、女子 13 人）で、前年に比べ 6 人（△6.9%）減少し、卒業者数の 0.1% を占めています。

（表 2 - 4, 表 2 - 5）

表 2 - 5 専修学校（専門課程）進学者数等の推移（高等学校）

区 分	専修学校 （専門課程）	専修学校 （一般課程）等	専修学校 （一般課程）等		公共職業能力 開発施設等
			専修学校 （一般課程）等	各種学校	
2015年3月	8,273	3,480	546	2,934	104
2016	8,195	3,452	605	2,847	82
2017	8,212	4,033	667	3,366	103
2018	8,045	3,835	675	3,160	87
2019	8,119	3,667	899	2,768	81

単位：人

オ 就職者総数

就職者総数は 12,662 人（男子 7,505 人、女子 5,157 人）で、前年に比べ 44 人（0.3%）増加しています。このうち、正規の職員等は 12,634 人となっています。

卒業者に占める就職者の割合は 19.7% で、前年に比べ 0.2 ポイント上昇しています。これを男女別にみると、男子は 23.4%、女子は 16.0% で、前年に比べ男子は 0.1 ポイント、女子は 0.3 ポイント上昇しています。全国平均は 17.7% となっ

ています。

就職先を産業別にみると、製造業は 7,424 人（構成比 58.6%）、卸売業、小売業は 1,045 人（同 8.3%）、建設業は 668 人（同 5.3%）の順となっています。

就職先を職業別にみると、生産工程従事者は 7,314 人（構成比 57.8%）、事務従事者は 1,437 人（同 11.3%）、サービス職業従事者は 1,140 人（同 9.0%）の順となっています。これを男女別にみると、男子は生産工程従事者が 5,272 人（同 70.2%）で、就職者総数の 70%以上を占めています。女子は生産工程従事者が 2,042 人（同 39.6%）、事務従事者が 1,290 人（同 25.0%）、サービス職業従事者が 868 人（同 16.8%）の順で、この 3 職種で就職者総数の 80%以上を占めています。

就職先を県内県外別にみると、県内は 12,146 人（構成比 95.9%）、県外は 516 人（同 4.1%）となっています。県内就職率は 95.9%（全国第 1 位）で、前年と同率となっています。（表 2-4, 表 2-6, 図 2-4）

図 2-4 産業別就職者総数の割合（高等学校）

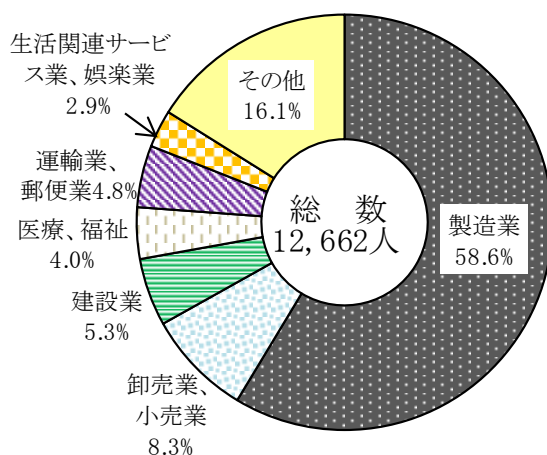


表 2-6 職業別・県内県外別就職者総数（高等学校）

単位:人, %

区分	就職者総数	職業別											県内	県外
		専門的・技術的従事者	事務従事者	販売従事者	サービス従事者	保安職業従事者	農林漁業従事者	生産工程従事者	輸送・機械運転者	建設・事採掘者	運搬・清掃等者	左記以外のもの		
計	12,662	613	1,437	626	1,140	334	60	7,314	298	366	275	199	12,146	516
構成比	100.0	4.8	11.3	4.9	9.0	2.6	0.5	57.8	2.4	2.9	2.2	1.6	95.9	4.1
男	7,505	450	147	162	272	271	48	5,272	255	344	165	119	7,140	365
女	5,157	163	1,290	464	868	63	12	2,042	43	22	110	80	5,006	151

カ 一時的な仕事に就いた者

一時的な仕事に就いた者は 416 人で、前年に比べ 17 人（4.3%）の増加で、卒業生数に占める割合は 0.6%となっています。（表 2-4）

3 通信制高等学校

(1) 卒業者数

2018年度間の卒業者数は、2,157人（男子1,428人、女子729人）で、前年度間に比べ204人減少しています。進路別にみると、就職者は625人（構成比29.0%）、専修学校（専門課程）進学者は677人（同31.4%）、大学等進学者は297人（同13.8%）、専修学校（一般課程）等入学者は16人（同0.7%）、公共職業能力開発施設等入学者は8人（同0.4%）、前記以外の者等は534人（同24.8%）となっています。

（表2-7）

(2) 進路状況

ア 大学等進学者数

大学等進学者数は297人（男子183人、女子114人）となっています。

進学先をみると、大学（学部）は207人、短期大学（本科）は74人、大学・短期大学の通信教育部及び放送大学は12人の順となっています。

（表2-7）

イ 専修学校（専門課程）進学者数

専修学校（専門課程）進学者数は677人（男子522人、女子155人）となっています。

（表2-7）

ウ 専修学校（一般課程）等入学者数

専修学校（一般課程）等入学者数は16人（男子8人、女子8人）で、入学先は専修学校（一般課程）等は8人、各種学校は8人となっています。

（表2-7）

エ 公共職業能力開発施設等入学者数

公共職業能力開発施設等入学者数は8人（男子6人、女子2人）となっています。

（表2-7）

オ 就職者総数

就職者総数は628人（男子473人、女子155人）となっています。

就職先を産業別にみると、製造業は260人（構成比41.4%）、宿泊業、飲食サービス業は71人（同11.3%）、建設業は56人（同8.9%）の順となっています。

就職先を職業別にみると、生産工程従事者は280人（構成比44.6%）、サービス職業従事者は138人（同22.0%）、建設・採掘従事者は51人（同8.1%）の順となっています。

（表2-7）

表2-7 進路別卒業者数（通信制高等学校）

区 分	2018 年 度 間		2017 年 度 間	
	数	構成比	数	構成比
卒 業 者 数	2,157	100.0	2,361	100.0
A 大 学 等 進 学 者	297	13.8	293	12.4
大 学 (学 部)	207	9.6	196	8.3
短 期 大 学 (本 科)	74	3.4	81	3.4
大 学 ・ 短 期 大 学 の 通 信 教 育 部 及 び 放 送 大 学	12	0.6	16	0.7
そ の 他	4	0.2	-	皆減
B 専 修 学 校 (専 門 課 程) 進 学 者	677	31.4	726	30.7
C 専 修 学 校 (一 般 課 程) 等 入 学 者	16	0.7	14	0.6
専 修 学 校 (一 般 課 程) 等	8	0.4	6	0.3
各 種 学 校	8	0.4	8	0.3
D 公 共 職 業 能 力 開 発 施 設 等 入 学 者	8	0.4	10	0.4
E 就 職 者 a	625	29.0	749	31.7
F 前 記 以 外 の 者 、 G 死 亡 ・ 不 詳 の 者	534	24.8	569	24.1
A, B, C, Dのうち就職している者(再掲)	b	0.1	-	-
就職者総数 a+b	628	29.1	749	31.7

4 特別支援学校中学部

中学部卒業生数は 447 人（視覚障害 8 人、聴覚障害 25 人、知的障害 302 人、肢体不自由 108 人、病弱・身体虚弱 4 人）で、進路別にみると、高等学校等進学者は 443 人（構成比 99.1%）、前記以外の者等は 4 人（同 0.9%）となっています。

高等学校等進学者を障害種別にみると、視覚障害は 8 人、聴覚障害は 25 人、知的障害は 299 人、肢体不自由は 107 人、病弱・身体虚弱は 4 人となっています。

（図 2－5）

5 特別支援学校高等部

高等部卒業生数は 1,234 人（視覚障害 12 人、聴覚障害 35 人、知的障害 1,050 人、肢体不自由 134 人、病弱・身体虚弱 3 人）で、進路別にみると、就職者は 404 人（構成比 32.7%）、大学等進学者は 21 人（同 1.7%）、公共職業能力開発施設等入学者は 12 人（同 1.0%）、専修学校（一般課程）等進学者は 1 人（同 0.1%）、前記以外の者等は 796 人（同 64.5%）となっています。

大学等進学者を障害種別にみると、視覚障害は 4 人、聴覚障害は 10 人、知的障害は 3 人、肢体不自由は 4 人で、進学先は大学（学部）へ視覚障害が 1 人、聴覚障害が 1 人、肢体不自由が 3 人、大学・短期大学通信教育部へ肢体不自由が 1 人、特別支援学校高等部（専攻科）へ視覚障害が 3 人、聴覚障害が 9 人、知的障害が 3 人となっています。

公共職業能力開発施設等入学者を障害種別にみると、知的障害が 12 人となっています。

専修学校（一般課程）等進学者を障害種別にみると、知的障害が 1 人となっています。

なお、就職者総数（進学者または入学者のうち就職している者を含む）は 404 人で、障害種別にみると、視覚障害が 1 人、聴覚障害は 20 人、知的障害は 372 人、肢体不自由は 10 人、病弱・身体虚弱は 1 人となっています。就職先を産業別にみると、製造業は 186 人（構成比 46.0%）、サービス業（他に分類されないもの）は 56 人（同 13.9%）、医療、福祉は 43 人（同 10.6%）、卸売業、小売業は 39 人（同 9.7%）の順となっています。

（図 2－6）

図 2－5 進路別卒業生の割合
（特別支援学校（中学部））

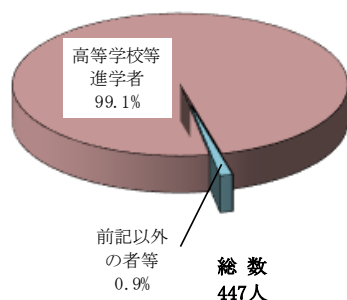
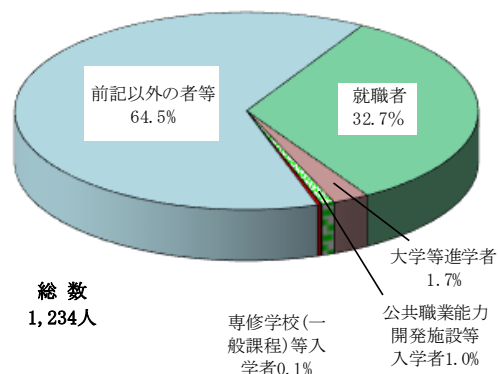


図 2－6 進路別卒業生の割合
（特別支援学校（高等部））



Ⅲ 不就学学齡児童生徒調査

1 就学免除者・就学猶予者

市町村教育委員会から就学の免除又は就学の猶予を受けている者は、学齡児童（6～11歳）では就学免除者が1人、就学猶予者が34人、学齡生徒（12～14歳）では就学免除者が5人、就学猶予者が8人となっています。

理由別にみると、学齡児童では就学免除者は重国籍のためが1人で、就学猶予者は重国籍のためが24人、病弱・発育不完全が2人、その他が8人となっています。また、学齡生徒では就学免除者は重国籍のためが4人、病弱・発育不完全が1人で、就学猶予者は重国籍のためが6人、その他が2人となっています。（表3-1）

2 居所不明者・死亡者

1年以上居所不明者は学齡児童が4人、学齡生徒が3人で、前年度に比べ学齡児童が3人（△42.9%）減少し、学齡生徒が3人増加しています。

2018年度間の児童・生徒の死亡者数は学齡児童が23人、学齡生徒が20人で、前年度間に比べ学齡児童は3人（15.0%）、学齡生徒が5人（33.3%）それぞれ増加しています。（表3-1）

表3-1 不就学学齡児童生徒数の推移

単位:人

区 分	就学免除者		就学猶予者		1年以上居所不明者数		前年度間死亡者数	
	学齡児童	学齡生徒	学齡児童	学齡生徒	学齡児童	学齡生徒	学齡児童	学齡生徒
2015年度	6	7	16	10	10	7	28	23
2016	6	4	23	6	8	5	25	18
2017	7	4	30	8	14	4	20	8
2018	7	6	30	9	7	-	20	15
2019	1	5	34	8	4	3	23	20